



保育園だより

2026.10.01 No.619
河田保育園

今年の9月は長雨続きでした。日本各地で甚大な被害をもたらした多くの犠牲者を出しました。その傷跡は今なお各地に残っており、復旧には長い時間を要するようです。ここ最近、地震や水害などの災害のニュースばかりです。被災者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

先月の引取訓練後にも触れましたが、大雨のみならず大型地震、首都直下型地震は今後30年以内で70%の確率で発生と言われています。昨年の調査で、南海トラフ地震発生確率が80%に更新されました。南海トラフのみならず、東京湾にも発生源があるとされ、万一に備え耐震・耐火・防犯・食料備蓄を高めなければなりません。当園では、非常時用備蓄として3000食（100人×10日×3食）、飲料水2屯（2L×1000本）、かまど2セット、スタンドパイプなど備えてあります。園庭西の「みんなの公園」はミニ防災公園として地域のために設備されています。

早いもので2026年度も上半期が終了しました。そして、いよいよ秋の行楽シーズン到来です。保育園では、「10月18日（日）羽根木公園」にて、運動会を開催します。

現在、子どもたちは松森先生をはじめ各先生指導のもと、運動会に向け、頑張っており、取り組んでいる最中です。ご父母の皆さんはきっと楽しみにのことでしょう。どうぞ応援よろしくお願いします。

いざこざも学び

子どもは、遊んでいる時に、友だちが使っているおもちゃが気になることがよくあるものです。おもちゃそのものに魅力を感じている場合もあれば、友だちが使っているからこそ、魅力的に感じる場合もあるでしょう。

園にはたくさんのおもちゃがありますが、必ずしも人数分あるわけではありません。ごっこ遊びで使うお鍋や包丁、エプロンなどは、数個しかありませんから、みんなでゆずり合って使うことになります。そして「園のものはみんなのもの、でも今使っている子がいるならその子のもの」というルールがあります。あとから使いたいと思った子どもは、「私も使いたい」「貸して」などと声をかけて、ほかの子どもとのやり取りが生じることになります。「いいよ」と貸してくれることもあれば、「ダメ」「今使っているから」と断られることもあるでしょう。「でも使いたい」「ダメ、私が使う」というように、お互いの主張がぶつかり、いざこざ（ちょっとした喧嘩）が生じることもよくあります。

いざこざは、他者とのやり取りを学ぶ大切な機会です。子どもはいざこざを通して、自分の思いを伝える経験、自分の思いが通らず悲しいと感じる経験、自分の気持ちに折り合いを付ける経験など、さまざまなことを学び、他者の思いにも気付くようになっていきます。

貸したくない気持ち、一緒に遊びたい気持ち、様々な気持ちを感じながら、自分と他者との間で折り合いを付けていく過程が、人と関わる力を育てていくのでしょう。



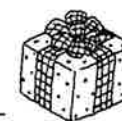
10月行事予定表

10月06日（火）	運動会総練習	羽根木公園	幼児G
18日（日）	運動会 （雨天延期）	々	全園児・父母
20日（火）	運動会予備日		
21日（水）	避難訓練	保育園	全園児
23日（金）	やぎ組園遊会	?	やぎ組
27日（火）	うさぎ組園遊会	?	うさぎ組
29日（水）	10月の誕生会	保育園	全園児
30日（金）	ハロウィンP	々 （商店街）	々 ぞう組
下旬	身体測定	保育園	全園児



たんじょうび

おめでとうございます！



10月うまれのおともだち

ぞう組

やぎ組

うさぎ組

せんせい

さようなら おげんきで

やぎ組 あおき ゆいは さん また、あそびにきてね！

あたらしい おともだち

とら組 かとう たえ さん 10月から入園。よろしくね！

第三者評価アンケート調査

10月26日（月）～11月9日（月）まで、外部の第三者評価機関による利用者アンケート調査を今年も実施します。詳細については再度ご案内いたします。アンケート回答後、ポストに投函して下さい。ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

